

(款) 10総務費 (項) 5総務管理費 (目) 20財産管理費

◎財産管理一般の経費

車両管理事務

管財課

【総合計画上の位置づけ】

計画の前提

行財政運営: 地方分権社会に対応した持続可能な行財政基盤の確立と効果的な都市経営をめざします

【事業の目的】

対象 公用車・共用貸出軽自動車等

意図 公用車・共用貸出軽自動車等を常に良好な状態に保つため。

効果 公用車・共用貸出軽自動車等を安全に利用できる。

【事業の内容】

(1) 車両管理事務

・ 公用車の配車・購入・修繕及び事故処理業務を行った。

【事業費】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
31,345	34,025	28,363		5,662
主な支出内訳				
・ 車両管理事務				
燃料費				5,263
公用車の定期整備等車両修繕料				4,175
自動車保険料				6,182
自動車損害賠償責任保険				
自動車	100台			
原動機付自転車	3台			
任意保険				
自動車	177台			
原動機付自転車	65台			
任意保険賠償限度額				
自動車		対人 無制限	・ 対物 無制限	
原動機付自転車		対人 無制限	・ 対物 無制限	
自動車借上料				639
自動車購入費				8,145
自動車	5台			
原動機付自転車	4台			
自動車事故賠償金				615
自動車重量税	97台			2,544
共用車保有状況(平成21年3月31日現在)				
乗用車	1台	軽自動車	44台	
ワゴン車	4台	貨物自動車	1台	
			合計	50台
原動機付自転車				9台

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)
		・車両購入時の入札方法の見直し ・貸出軽自動車による交通事故防止の徹底 ・職員数が削減されている中で、事故発生時の対応と事務処理の軽減 ・特殊業務以外における専任運転手による運転業務の廃止と交通事故防止
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)
		・車両購入に伴う入札を、従来の指名競争入札から一般競争入札に変更した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)
		・特殊業務以外における専任運転手による運転業務の廃止と交通事故防止 ・事故発生時の被害者への円滑な救済のための調査
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)
		・職員削減に伴う、貸出軽自動車運用方法の見直し及び運転業務の民間委託化 ・貸出軽自動車の予約システムの構築 ・事故被害者への円滑な救済

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性
	事故防止のための安全運転5か条の遵守並びに運転セミナー等の講習会の充実を図り、職員の安全への意識を高め事故防止に努める。		無
担当課長氏名:		管財課長 神谷 鎮邦	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性
	運転員の退職に伴い、業務の委託化、集中管理から分散管理を図る。 職員の安全運転意識を高め、交通事故防止の徹底を図る。		無
担当部名	総務部	部長名	兵藤 芳朗